

「新潟市立図書館ビジョン」

～新潟市の目指す図書館像～

後期施策・事業計画

(平成27～31年度)

平成27年3月

新潟市教育委員会

新潟市立図書館ビジョン 後期施策・事業計画 目次

◇平成22年3月策定 新潟市立図書館ビジョン〈抜粋〉

| | | |
|------------|------------------------|----|
| 1 | 図書館ビジョン策定の目的 | 2 |
| 2 | 図書館ビジョンの構成と期間 | 2 |
| 3 | 図書館ビジョン策定の方法 | 2 |
| 4 | 図書館ビジョン策定の背景 | 4 |
| | (1) 新潟市立中央図書館基本計画 | |
| | (2) 新潟市教育ビジョン | |
| | (3) 国の図書館政策 | |
| 5 | 新潟市の目指す図書館像 | 4 |
| | (1) 図書館運営の理念 | |
| | (2) 新潟市の目指す図書館像 | |
| | (3) 効率的, 効果的な運営を目指して | |
| ◇後期施策・事業計画 | | |
| 6 | 今後の取組の方向 | 6 |
| | (1) 新潟市の目指す図書館像の実現に向けて | |
| | (2) 効率的, 効果的な運営に向けて | |
| 7 | 評価 | 10 |
| | (1) 基本的な考え方 | |
| | (2) 評価指標と評価の方法 | |

※上記1～5は,「新潟市立図書館ビジョン」で平成22～31年度を計画期間として策定したものです。

後期の施策・事業計画は,「5新潟市の目指す図書館像」をもとに作成しました。

◇新潟市立図書館ビジョン〈抜粋〉

1 図書館ビジョン策定の目的

少子・高齢化が着実に進むとともに、情報通信環境の進展、地球温暖化や世界的金融危機に象徴されるグローバル化など、暮らしのすみずみにまで大きな変動が押し寄せてきています。日常生活の便利さや物の豊かさを享受しながらも、一方では将来に対する漠然とした不安も広がっているとも言われています。また、生涯を通じて学び続けることや、男女が共にさまざまな形で社会参加することも当たり前の風景になってきています。

これら社会の大きな変化のなか、図書館は改めてその存在意義やあり方が問われています。

現代の図書館には、市民が自らの人生を豊かなものとするとともに、一人ひとりが主体的な判断を行うための知識や情報を提供する役割が求められています。また、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年）に続き、「文字・活字文化振興法」（平成17年）が制定されるなど、図書館の役割はこれまで以上に大きくなってきています。

一方、新潟市では、14市町村の広域合併を経て、本州日本海側初の政令市として、恵まれた自然・田園と高次都市機能の共存という本市の特性を生かした新しいタイプのまちづくりが始まっています。

「新潟市立図書館ビジョン」（以下「本ビジョン」という。）は、このような新潟市内外の大きな社会の変動のなか、広域合併後の全図書館を結ぶオンライン化を前に、新潟市が目指す図書館像を明らかにし、市民とともに新しい図書館づくりを進めていくために策定します。

2 図書館ビジョンの構成と期間

本ビジョンにおける「新潟市の目指す図書館像」は、概ね10年間を通じて目指す図書館の姿を、また、この図書館像の実現に向けた「今後の取組の方向」は、平成22年度から26年度までの5年間に取り組む施策と事業を提示します。

3 図書館ビジョン策定の方法

平成20・21年度の2か年で、5つの図書館協議会（中央・豊栄・新津・白根・西川の各図書館協議会）から意見・提言を受け、新潟市教育委員会（新潟市立図書館）が策定します。

4 図書館ビジョン策定の背景

(1) 新潟市立中央図書館基本計画

新潟市立中央図書館基本計画は、平成15年に策定されました。

その基本的な考え方で、「日本海側の中枢拠点都市、政令指定都市にふさわしい規模と機能を有し、市民とともに成長し、市民の誇りとなる図書館づくりを目指す。」としています。

特に、「利用者からのレファレンス（調査・相談）に的確に対応できる経験豊富な職員の体制を整備し、生涯学習時代を支える図書館づくり」、「子育てやまちづくりへの支援、職業・職能開発のニーズに対応したビジネス支援などを行い、環境保全に配慮した図書館づくり」、「多くの市民の利用やさまざまな分野でのボランティアの受け入れなどを通し、市民とともに成長する図書館づくり」を目指すとしています。

(2) 新潟市教育ビジョン

新潟市教育ビジョンは、平成18年、政令市新潟の教育が目指す方向と在り方を明確に示すために策定されました。

教育行政の方向として、学校、家庭、地域をはじめ、たくさんの力を結集し、協働で取り組んでいこうという「学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり」の考え方を重視し、学校教育と社会教育、地域住民や地域課題の解決に取り組む団体など民間とが、一体となって教育活動を進めるとしています。

(3) 国の図書館政策

文部科学省が策定した「教育振興基本計画」（平成20年）では、「今後5年間に総合的かつ計画的に取り組むべき施策」の基本的方向「社会全体で教育の向上に取り組む」のなかで、「いつでもどこでも学べる環境をつくる」として、「図書館・博物館の活用を通じた住民の学習活動や個人と地域の自立支援の推進」をあげ、「図書館が住民にとって身近な「地域の知の拠点」として、だれもが利用しやすい施設としての機能を果たすよう促す。あわせて、司書の資質の向上を図るため、その履修すべき科目の見直し等養成課程の改善を図る。また、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を踏まえ、子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備を支援する。」と記述しています。

5 新潟市の目指す図書館像

(1) 図書館運営の理念

心豊かな都市^{まち}づくりを支える 市民の身近な学びと情報の拠点

図書館はすべての市民に開かれた、身近な学びと情報の拠点として、一人ひとりの心の豊かさとまちづくりを支えます。

学び、交流し、支え合うことによって、培われ、伝えられる市民の英知が、新たな新潟市を築いていきます。

(2) 新潟市の目指す図書館像

次の4本柱を「新潟市の目指す図書館像」とします。

ア ネットワークを活かした「課題解決型図書館」

幅広い蔵書・情報を収集するとともに、全ての図書館のネットワーク化を進めます。これら蔵書・情報をもとに、的確・迅速なレファレンスに応じる体制を整備し、市民の生活課題や地域課題の解決に役立つ図書館づくりを進めます。

このため、市内の県立図書館や大学附属図書館、近隣自治体の図書館のほか、市役所各課、歴史博物館をはじめ各分野の専門機関と連携を深めるとともに、資料や情報をリサーチできる専門職員の養成に努めます。

イ 特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」

新潟市は分権型政令市づくりを進めていますが、図書館は地域の情報拠点として、伝統・歴史・文化・風土・まちづくりなど、それぞれの地域固有の資料や情報を幅広く収集します。

また、他の政令市に例のない区ごとの図書館協議会を設置するなど、図書館づくりに地域住民の参加・参画を促進するよう努めます。

ウ 子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」

平成21年度に策定する「子ども読書活動推進計画」に基づき、本市のすべての子どもが、さまざまな機会と場所において生き生きと読書を楽しむことができるよう、学校や保育園・幼稚園、地域子育て支援センター、区役所、公民館等と連携・協力しながら子どもの読書活動を進める環境整備に努めます。

また、新潟市教育ビジョンが掲げる「学・社・民融合」の理念に基づき、各区の中心図書館に置く予定の学校図書館支援センターを通して、地域に開かれ、地域住民に支えられる学校や学校図書館づくりを支援します。

エ 市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」

市民との協働をいっそう推進するため、多様な分野での学習機会と、その学習成果を活かす場を用意します。

図書館協議会からの意見のほか、「図書館へのたより」などに耳を傾け、多くの市民が図書館運営に参加・参画できるような仕組みづくりを心がけ、市民とともに成長する図書館を目指します。

(3) 効率的、効果的な運営を目指して

中央図書館・中心図書館・地区図書館・地区図書室の機能や役割分担を明確にし、中心図書館を核として地域の特性を活かした図書館運営が行える体制づくりを進めます。併せて市民が等しく図書館サービスを楽しむためのサービスポイントのあり方について検討します。

また、図書館の運営には、施設整備のほか経常に資料費や人件費など多額の経費が必要ですが、厳しい財政状況を踏まえて、さらなる効率的、効果的な運営に努めます。

6 今後の取組の方向（後期：平成27年度～平成31年度）

(1) 新潟市の目指す図書館像の実現に向けて

ア ネットワークを活かした「課題解決型図書館」

施策① 多様な利用に応じた図書館サービスの提供

| | |
|----|--|
| 事業 | <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインネットワークを活かした図書館サービスの提供 <ol style="list-style-type: none"> 1 どの館でも借りられてどの館へも返せる図書館機能の充実 2 多様な利用に応じた，市立図書館全館の資料の提供 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 誰もが利用しやすい図書館サービスの提供 <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者福祉施設への資料提供サービスの整備（新規） 2 仕事や介護，育児等で来館が困難な人への有料宅配サービスの検討（新規） 3 ハンディキャップサービスの充実 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 配本機能の充実による利便性の向上 <ol style="list-style-type: none"> 1 県立図書館や新潟大学附属図書館との配本ネットワーク（愛称「めぐるくん」）の充実 2 団体への効率的な資料配送システムの検討 |

施策② 課題解決のためのレファレンスサービスの充実

| | |
|----|--|
| 事業 | <ul style="list-style-type: none"> ● 市民に身近な生活課題解決のための情報提供 <ol style="list-style-type: none"> 1 日常生活の調べ物に役立つ資料や情報を提供する「暮らしの支援サービス」の実施 2 ビジネス支援サービスの充実 3 法律などの専門機関による相談会の開催 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 迅速かつ的確な情報提供 <ol style="list-style-type: none"> 1 レファレンス記録をキーワードで検索できる「レファレンスデータベース」の充実 2 雑誌や新聞記事，経済，法律等の専門情報を検索できる「オンラインデータベース」の効果的な提供 3 ホームページによるわかりやすい図書館利用の広報 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 行政の課題解決のための連携と協力 <ol style="list-style-type: none"> 1 公民館等，他の庁内組織との連携・協力 2 行政運営や議員活動に役立つレファレンスサービスの実施 3 市の新たな施策に対する資料や情報の提供 |

施策③ 電子図書館としての機能の整備

| | |
|----|---|
| 事業 | <ol style="list-style-type: none"> 1 電子書籍導入の検討（新規） 2 郷土資料のデジタルアーカイブ化と提供（新規） |
|----|---|

イ 特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」

施策① 地域資料（郷土資料・行政資料）の体系的な収集と活用

| | |
|----|--------------------------------------|
| 事業 | 1 各区を代表する人物・自然・風土・産業等の地域コレクションの形成と展示 |
| | 2 地域資料を活用した事業の実施 |

施策② 地域の課題解決を支援する図書館づくり

| | |
|----|--------------------------------|
| 事業 | 1 各区の課題解決や地域づくりのために役立つ資料の収集と活用 |
| | 2 各区の公民館等との連携 |

施策③ 地域の声を反映した図書館運営

| | |
|----|----------------------|
| 事業 | 1 各区の中心図書館に図書館協議会を設置 |
| | 2 図書館協議会合同の情報交換会の開催 |

ウ 子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」

施策① 子どもの読書環境の整備

| | |
|----|---|
| 事業 | ● 子どもの読書活動を支えるボランティアの養成・支援 1 読み聞かせ等ボランティアの養成講座や活動しているボランティア支援の講座などの開催 2 読み聞かせ等ボランティア団体の交流・情報交換会の開催 |
| | ● 保護者や保育士・教師・学校司書など、日々子どもと接する人たちに対する支援 1 子どもに接する人たちや保護者のための事業の実施 2 ブックスタート事業の充実 3 子育てに関する資料の充実と乳幼児を連れた保護者への図書館利用の呼びかけ 4 中央図書館児童図書研究室の充実と活用 |

施策② 子どもが読書に親しむ機会の充実

| | |
|----|--|
| 事業 | ● 子ども向け図書館事業の実施 1 年齢に応じた事業の実施 2 ティーンズ世代への支援 3 年齢別図書リストの作成や読書活動に関する情報提供 |
|----|--|

施策③ 学校、保育園・幼稚園、公民館などとの連携と支援

| | |
|----|--|
| 事業 | ● 学校との連携と支援 1 学校図書館支援センターによる市立小学校・中学校等の学校図書館への支援 2 学校図書館への図書搬送事業の運用 3 小学生・中学生・高校生の施設見学と職場体験学習の受入 |
|----|--|

| | |
|----|--|
| 事業 | <ul style="list-style-type: none"> 4 年齢別図書リストの作成や読書活動に関する情報提供 5 「学校図書館関係課・機関連絡会議」の開催 |
| | <p>● 保育園・幼稚園などとの連携と支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 保育園・幼稚園，放課後児童クラブや地域子育て支援センターへの講師派遣 2 年齢別図書リストの作成や読書活動に関する情報提供 3 団体貸出制度の利用促進，リサイクル図書の提供 |
| | <p>● 子どもの読書活動関係部署との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 市役所庁内関係部署で構成する「子ども読書活動推進計画庁内推進会議」の開催 2 公民館などと連携した事業の実施 |

エ 市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」

施策① 利用者・市民による図書館運営への参画

| | |
|----|---|
| 事業 | <ul style="list-style-type: none"> 1 各区の中心図書館に図書館協議会を設置（再掲） 2 利用者の意見を把握する機会の設定 3 「図書館へのたより」の設置 |
|----|---|

施策② ボランティアや教育機関・民間団体等との連携・協力

| | |
|----|--|
| 事業 | <p>● ボランティアとの連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ボランティア団体の交流・情報交換会の開催 2 ボランティアとの連携・協力による事業の実施 3 ボランティアの養成講座や活動しているボランティア支援の講座などの開催 |
| | <p>● 教育機関や民間団体等との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 大学・専門学校・高校などとの連携・協力 2 子育て支援やまちづくりなどを目的とする民間団体との連携・協力 3 書店・地元企業等と連携した事業の開催 |

(2) 効率的，効果的な運営に向けて

ア 施設の整備と管理運営

① 施設の充実

図書館施設・設備の整備と計画的な維持管理に努めます。

② 管理運営

市立図書館・図書室の適正な配置を検討し，全区に中心図書館の設置を進めます。民間活力の導入を含めた管理運営のあり方と職員の適正な配置について総合的に検討します。

イ 資料の収集

① 適切な資料の収集と保存

資料収集要綱に基づいた適切な収集を行い、保存計画を立てて資料購入費の効率的な運用に努めます。

② 選書会議

地域の特性やニーズに合わせた資料収集ができるように選書会議を行います。

ウ 図書館広報の充実

① ホームページの機能充実

ホームページの機能を充実させ、各区で広報紙の掲載や事業のお知らせを行います。

② 図書館情報の発信

S N S等の新たな広報手段の検討を行います。

③ 中央図書館の「こどもとしょかん名誉館長」の委嘱

子どもの読書活動に造詣の深い人を「こどもとしょかん名誉館長」として委嘱します。

エ 職員研修の充実

① 専門的知識を磨くために図書館内研修を行うとともに、外部の研修会に職員を派遣します。

7 評 価

(1) 基本的な考え方

ア 図書館が提供するサービスや業務に関して評価を行い、その結果を基にサービス・業務の改善に努め、市民・利用者の満足度の向上を図ります。

イ 全国の図書館において評価の基準として指標化している基本的なサービス指標、利用者満足度調査及び本ビジョンの「6 今後の取組の方向」に掲げる施策・事業を対象とします。

ウ 透明性・客観性を担保するために、自己評価の他に、市民・有識者の視点を取り入れ、図書館協議会による外部評価を行います。

エ 市政世論調査などで、図書館利用についてのアンケート調査を行います。

(2) 評価指標と評価の方法

| 区分 | 評価指標 | 評価の方法 | 対 象 | 時 期 |
|-------|--|---------------------------------|----------------------|------|
| 図書館運営 | ア 基本的サービス指標 ① 資料購入費と市民1人当たり資料購入費 ② 蔵書冊数と市民1人当たり蔵書冊数 ③ 貸出冊数と市民1人当たり貸出冊数 ④ 登録者数、登録率、新規登録者数 ⑤ 入館者数 | ①他の政令指定都市との比較 ②前年度数値との比較 | ①全図書館合計 ②各図書館 | 毎年度 |
| | イ 利用者満足度調査 | 前回調査値との比較 | 中心図書館 | 5年ごと |
| 施策・事業 | ウ 個別指標 ※下記評価指標例のとおり | 目標値の達成度 | 全図書館合計及び中心図書館 | 毎年度 |

◇評価指標例

| 目指す図書館像等 | 指 標 |
|----------|---|
| 課題解決型図書館 | ①レファレンス件数・市民1人当たりレファレンス件数 ②レファレンス（郷土を除く）件数 ③予約件数・市民1人当たり予約件数 ④ビジネス支援サービス相談受付件数 |

| | |
|------------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ⑤ホームページアクセス件数 ⑥パスファインダー配布数 ⑦福祉施設団体登録数 ⑧ハンディキャップサービス利用件数 ⑨学校への搬送件数 |
| 分権型図書館 | <ul style="list-style-type: none"> ①郷土・行政資料の蔵書冊数 ②郷土・行政資料の貸出冊数 ③郷土・行政資料レファレンス件数 |
| 学・社・民融合型 図書館 | <ul style="list-style-type: none"> ①児童書の貸出冊数 ②小中学生への貸出冊数・小中学生1人当たりの貸出冊数 ③子ども・親子対象事業の参加者数 ④子ども・親子対象の事業数 ⑤子ども・親子事業満足度アンケート調査点数 ⑥講師等としての派遣職員数 ⑦派遣先の受講者数 ⑧職員派遣回数 ⑨学校への団体貸出冊数 |
| パートナーシップ型 図書館 | <ul style="list-style-type: none"> ①図書館事業のボランティア活動者数 ②ボランティア団体交流会参加者数 ③図書館で活動するボランティア延べ活動者数 ④図書館で活動するボランティア団体数 ⑤共催・後援事業の事業数 ⑥共催の実施回数 |
| 運 営 | <ul style="list-style-type: none"> ①研修（独自研修・派遣研修）参加職員数 ②ホームページアクセス件数（再掲） |